

# 山添 潤 彫刻展

残像2016 —それぞれの軀—

2016年11月1日[火]—11月13日[日]  
11:00—19:00

月曜休廊・金曜日のみ20:00まで開廊

山添潤(やまぞえ・じゅん/京都生まれ・1971~)は、京都市内の高校を卒業後に関東に渡って私塾にて彫刻を学び、90年代半ばより本格的に彫刻に取り組んで以降、これまで一貫して石彫による作品制作を続けています。

制作・発表のベースを関東に構える山添は、2010年のメタルアートミュージアム光の谷(千葉)や、2015年のトキ・アートスペース(東京)での個展をはじめ、2001年から茨城県筑波山麓にてほぼ隔年で開催されている野外彫刻展「雨引の里と彫刻」にも積極的に参加しています。同時に2009年の「Art Court Frontier #7」(Art Court Gallery・大阪)への参加をはじめ、2009年にアートスペース虹(京都)、2011年にギャラリー揺(京都)、2013年にGallery PARCで個展を開催。2013年-15年には「OAP彫刻の小径」(大阪市区天満橋OAP公開緑地内)での長期間にわたる野外彫刻展示など、関西圏での発表にも精力的に取り組んでいます。

山添は大きな石の塊を前に、「よくは分からないけど、でも確かにそこにカタチがある」といった予感を頼りに、目指す完成系や具体的なフォルムを決めないまま、ノミやタガネによって石を打ちます。

そうして最初に刻まれたノミ跡を手がかりに、肉体による単純な行為をカタチが現れてくるまで繰り返すその過程は、石という素材と山添との対話であり無数のノミ跡にはその密度を見ることができます。また、整然と混沌がないまぜとなったそのノミ跡は、「彫刻とは何か」といった自問自答の繰り返しを思うこともできます。

また、現れてきた抽象とも具象とも呼べない曖昧なカタチは、山添を媒介に石より発せられた不定形な声のようでもあり、山添の身体と思考、確信と迷い、整合と矛盾の狭間の姿、存在とも言えるのではないのでしょうか。

本展は山添の新作となる「5本の黒御影による石柱」を空間に配するものです。靡げな姿、不確かな量塊、整然と混沌がないまぜとなった無数のノミ跡を持つその「存在」は、まさしく山添の言う「よくは分からないけど、でも確かにそこにカタチがある」ものの姿と言えるのではないのでしょうか。

石を彫ることで残されるノミ跡、

刻々と変化してゆくカタチ。

それらを手がかりにして、

石が彫刻になるのか否かを見極めること。

山添 潤

略歴

1971 京都府生まれ  
1995 KOBATAKE工房修了

個展

2004 ギャラリー4GATS(東京)  
2005 ギャラリー砂翁(東京)  
2006 アトリエKアートスペース(神奈川)  
アートスペース虹(京都)  
2008 トキ・アートスペース(東京)  
2009 アートスペース虹(京都)  
2010 メタルアートミュージアム光の谷(千葉)  
2011 ギャラリー揺(京都)  
2013 ギャラリーPARC(京都)  
2015 トキ・アートスペース(東京)

グループ展等

2001 拡兆する美術(茨城)  
2002 KAJIMA彫刻コンクール 入選  
Bhopal 国際彫刻シンポジウム(インド)  
2003 第6回石のさとフェスティバル(香川)  
2004 Boryeong国際石彫シンポジウム(韓国)  
2006 Gwalior国際彫刻シンポジウム(インド)  
2008 Gwacheon国際石彫シンポジウム(韓国)  
2009 Art Court Frontier #7(Art Court Gallery・大阪)  
2013 石彫の現況2013(東京)  
OAP彫刻の小径(大阪)  
2015 雨引の里と彫刻2015(茨城) ['01、'03、'06、'08、'11、'13]

展示作品 | works

- s-01 work 2016 - a  
2016 H 124・W 170・D 142
- s-02 塊のかたち 2016 - A  
2016 H 286・W 345・D 290
- s-03 石の軀 2016 - ホ  
2016 H 1075・W 225・D 230
- s-04 石の軀 2016 - ニ  
2016 H 1165・W 235・D 240
- s-05 石の軀 2016 - ハ  
2016 H 1075・W 250・D 225
- s-06 石の軀 2016 - ロ  
2016 H 1195・W 215・D 215
- s-07 石の軀 2016 - イ  
2016 H 1085・W 240・D 240
- s-08 work 2015 - e  
2015 H 165・W 185・D 170
- s-09 塊のかたち 2016 - B  
2016 H 300・W 290・D 275
- A 方形の闇 2016 S30 - I  
2016 H 600・W 600
- B 方形の闇 2015 S20 - VI  
2015 H 500・W 500
- C 残像 2016 - 闇の間 -  
2016 H 440・W 510
- D 方形の闇 2015 S20 - VII  
2015 H 500・W 500
- E 残像 2016  
2016 H 1060・W 790
- F 方形の闇 2015 S20 - II  
2015 H 500・W 500
- G 方形の闇 2015 S20 - IV  
2015 H 500・W 500
- H 方形の闇 2015 S20 - V  
2015 H 500・W 500

